平成29年12月号（平成30年度第4号）

こしりん

越谷市倫理法人会 会報

【会員数全国63,000社 埼玉県4,555社は日本最大の規模です】

倫理法人会 会員心得

一 朗らかに働き、
　喜びの人生を創造します。
二 約束を守り、
　信頼の輪をひろげます。
三 人を愛して争わず、
　互いの繁栄をねがいます。

『実践が職場を変える』

私が越谷市倫理法人会に入会したのは、職場の活性化を図る為に、従業員さんの研修をどうするか悩んでいた時期のことでした。それ以前は多額の費用を費やして他団体のセミナーなどに参加し、研修したものの、それを実践するには至らず、当然職場の空気は変わりませんでした。

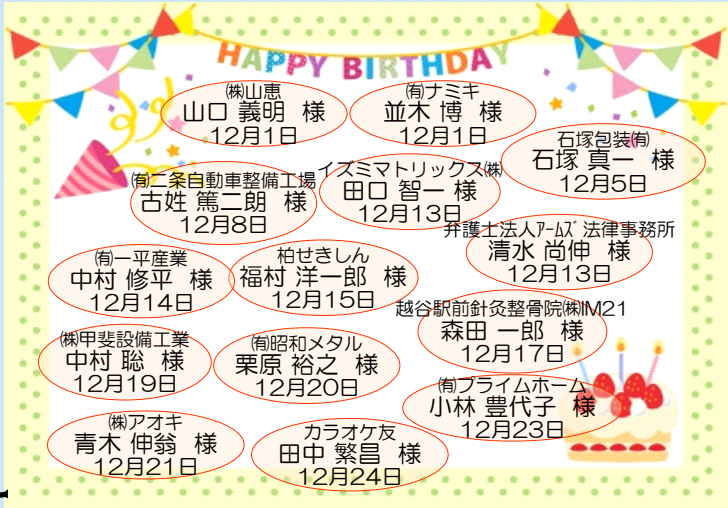
それが入会してから、職場の活性化を図るためには、朝のスタートが重要であることにまず気づきました。それからは1日の始まりに際して、明るく 朗らかな挨拶で従業員さんの士気を高揚し、心を合わせる毎朝の「職場の教養」を使った朝礼の実践を続けています。おかげ様で驚くほど職場は明るく活性化したものに変わりました。倫理のおかげです。

倫理法人会の会長である私の使命は、モーニングセミナーを通して、多くの方々に倫理のすばらしさを伝え、明るく活力あふれる職場づくりをお手伝いすることに全力を注ぐことだと思っております。どうぞご協力をお願い申し上げます。

越谷市倫理法人会　会長　平林照雅

基 礎 講 座

期 日：12月21日（木） PM6：30～
会 場：越谷市中央市民会館 第9会議室
講 師：工藤 直彦氏
倫理テキスト：第26講「人生の主役として生きる」



12月度経営者モーニングセミナー予定表

2017年12月29日(金)
モーニングセミナーはお休みです

第1706回
2017年12月1日(金)

千原倫理法人会 千葉県MS委員長
株式会社 SKY HIGH 代表取締役
関 道子 様

「人生一回やり直しはない！」

第1707回
2017年12月8日(金)

草加市倫理法人会 相談役
倫理経営インストラクター
森紙器株式会社 代表取締役
森 勇一 様

「後継者倫理塾の塾長を経験して」

第1708回
2017年12月15日(金)

上尾市倫理法人会 副会長
有限会社 エイデン 代表取締役
奥山 英紀 様

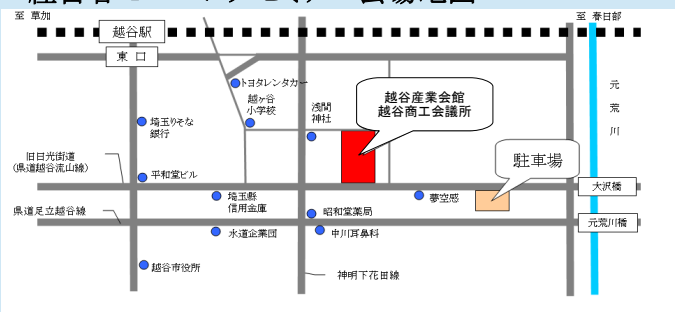
「活力朝礼導入で会社が元気になった」

第1709回
2017年12月22日(金)

(一社)倫理研究所 法人ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰ
豊島区倫理法人会 相談役
アーティスティックコミュニティ 代表
工藤 直彦 様

「活かしきる」

経営者モーニングセミナー会場地図



日時：毎週金曜日　AM6：00～7：00参加費無料
＊終了後朝食会有り 参加自由（食事代500円）
会場：越谷産業会館（越谷商工会議所）一階会議室

発行：越谷市倫理法人会
電話048－940－5408
FAX048－940－5409
Webサイト：http://koshirin.jp/
facebook:https://www.facebook.com/koshirin/
発行人　平林照雅

10月経営者モーニングセミナー講話要旨

第1698回
平成29年10月6日(金)

講師 ： 杉並区西倫理法人会 専任幹事
株式会社 マルチョウ 代表取締役
長谷川 剛 様

テーマ「繋がれた事業継承の襷と
親子の愛和～すべては勘違い～」

長谷川さんの会社は、創業62年の国産100％アパレル縫製メーカーとして高級有名ブランドを中心とするOEM事業を展開しています。厳しい父親のスパルタ教育は、近所でも有名で、ビクビクしながら小学生時代を過ごしました。

大学卒業後　社会人2年目に転機が訪れます。父親の会社に入社し一緒に仕事をするようになりました。　会社内でも厳しい父。どんなに業績を上げても認めてくれないため、スキル・テクニックをさらに磨き上げ、セミナーや書物等々からも多くを学ぶ努力をしました。結果的には頭でっかちになり
父親の信頼どころか社員の求める姿とはかけ離れて裸の王様状態に陥ってしまいます。

すがるような思いで真剣に学び始めた倫理。「ハイの実践」など3つの約束を自分に課し、徐々に社員の信頼を取り戻し父親との確執も今ではなくなり、社長として現在は事業継承を果たしています。父親が厳しく育ててくれたのも「親心」であり、「父の存在の大きさ」を改めて気付かされるのです。　(中野 伸司　記)

第1699回
平成29年10月13日(金)

講話者 ：(一社)倫理研究所 法人アドバイザー
横浜倫理法人会 相談役
齋藤製罐株式会社 相談役
齋藤 和宏 様

テーマ「企業の体質と人の体質」

まず当単会を「埼玉県で最も元気な単会」とおほめの言葉を頂いてから講話が始まりました。会社をより良くするためにはどうするか？を考えた結果、鍵山秀三郎氏(イエローハット相談役)に掃除を教えて欲しいと頼み込むことから学びが始まります。そして社長自らが素手でトイレ掃除に励む実践を続けました。

企業はトップ次第。人を育てるのが企業の使命であることを会得して、社長業は人材育成と清掃に重点を置きひたすら会社の環境作りに取り組みました。

人間の体質と企業の体質はよく似ていてバランスが大切。生活習慣病は人ばかりでなく、企業にもある。経営者はお金を儲けることを第一に考えるのではなく、まず体と心が一体である健康な企業を作ることが最も大切であり、また企業は継承されることが大切であることを強調されました。
東京駒形生まれの江戸っ子でとても90歳越えと思えぬお元気な講話でした。

(北原 京子　記)

第1700回
平成29年10月20日(金)

講話者 ： (一社)倫理研究所
法人アドバイザー・相談役
久喜・栗橋倫理法人会
「エステサロン 花や來人」代表
齋藤 和子 様

テーマ「心の倫理(みち)・全一統体の世界」

第1,700回という節目の記念モーニングセミナーに相応しい心に響く講話でした。

ご自身の生い立ちから数々の苦難を克服できたのは倫理との出会い。自宅よりぼやを出し、一酸化炭素中毒で入院中に友人からお誘いをいただき、病院で入会を決意。

苦難は自分の考え方や行動に対し、注意を促す意味で非常に大切な事でもあります。また、この苦難としっかり向き合う事がその後の前進につながる大きなきっかけとなると気づいたそうです。ご自身の二度にわたる病気を克服した倫理体験は壮絶でもあり、気づきを得て、それを実践したからこその人生が好転。

その経験を活かし、現在は法人アドバイザーという立場で、倫理の普及に尽力されています。今回は『全一統体の原理』を分かり易く解説してくださいました。

(中村 道明 記)

第1701回
平成29年10月27日(金)

講話者 ： 栃木県小山市倫理法人会 相談役
小澤製粉販売㈱ 代表取締役
原田 孝之 様

テーマ「嫌なことを引き受ける」

会社の業績を上げて天狗になり、謙虚さを無くして従業員がどんどん去って行った。先輩経営者に相談したところ、公園の清掃に誘われ参加。素手で便器を洗う姿に躊躇していると「嫌な事から逃げていないか？」と、問われた。従業員に謝罪をしていない自分に気付く。勇気を手に込めて便器に触れた原田様は、清掃活動を一生の活動にしようと決心されたそうです。また、道路清掃の時は、側溝の蓋を開けるのだそうです。

見えない場所にこそゴミは溜まっている。清掃から、会社経営も「問題は隠れた場所にある」と学びます。清掃を通して社会貢献の大切さを学び、現在は障害者と共に生きる仕事さらに発展させておられます。「障害があってもみんなそれぞれ役割がある。」との強い信念には感動しました。

(村上 学也　記)

～ お知らせ ～

100名モーニングセミナー

12月22日（金） 開催です！

＊新規会員様 ご紹介＊

木村 寿宏様　　有限会社大林酒店

山本 桂子様　　纏鷹建設株式会社